

令和 6 年度福井工業大学
企業への本学卒業生に関するアンケート調査報告書

キャリアセンター 就職支援課

【調査の趣旨】

卒業生の就職先企業にアンケート調査を実施し、卒業後の実態把握を行い、今後のキャリア支援の改善に努める。

【調査の概要】

調査対象：令和 2(2020)年度および令和 5(2023)年度卒業生のうち企業就職者(911 名)

調査時期：令和 6 年 10 月 1 日～25 日

調査方法：卒業生の就職先企業（626 社）へ郵送、FAX またはメールにて回答

回答件数：アンケート調査 400 社（回答率 63.9%）

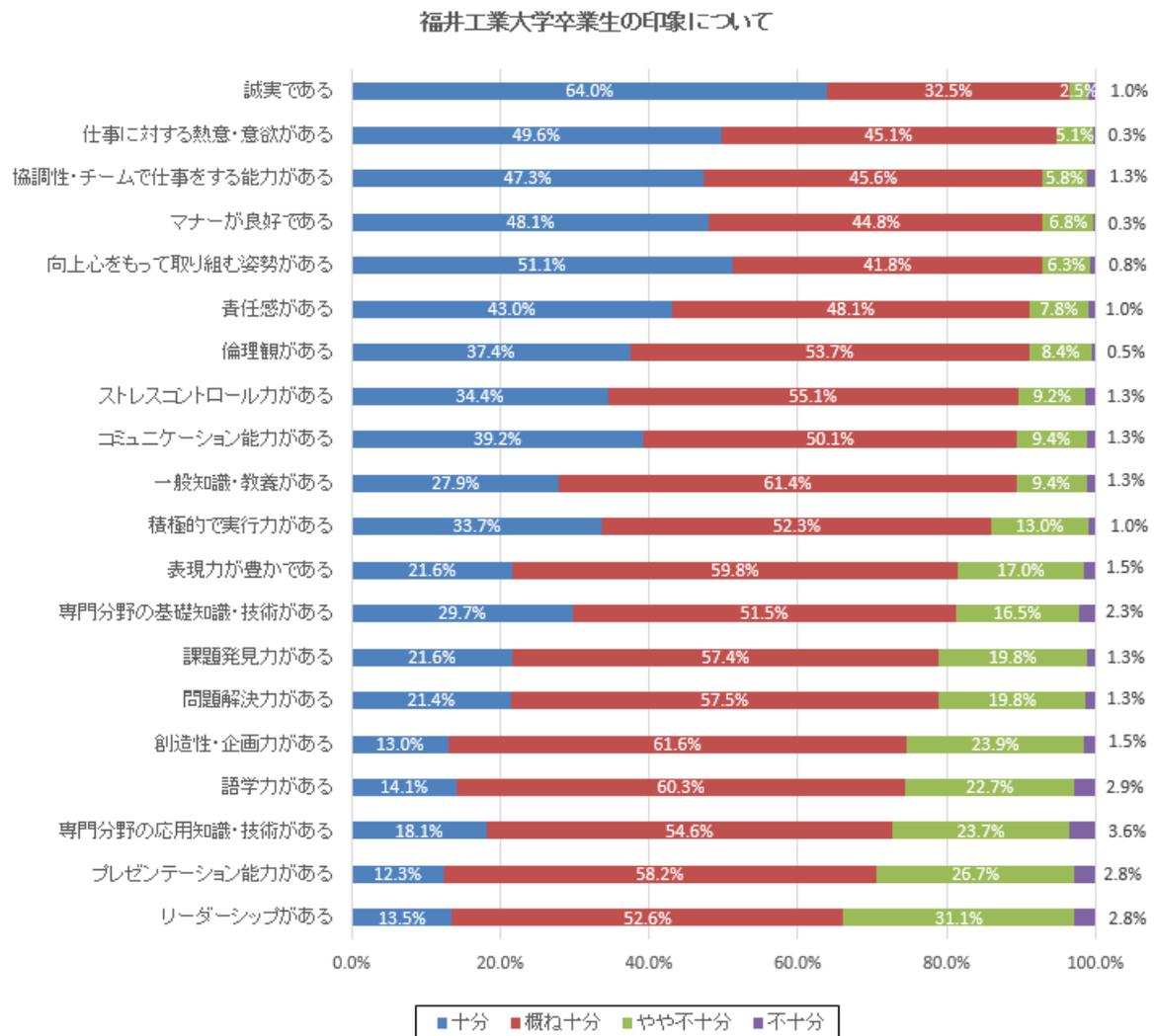
【調査結果】

卒業生に関するアンケート

(1) 福井工業大学卒業生の印象について

本学卒業生について、仕事に対する姿勢や能力等 20 項目を設定し回答を求めた。

肯定的な意見（「十分」、「概ね十分」）を見ると 20 項目中の 13 項目で肯定的な意見が 8 割以上を占めていた。中でも「誠実である」の項目では「十分（64.0%）」「概ね十分（32.5%）」合わせて 96.5%となり、6 年続けて最も高い評価を受けた。

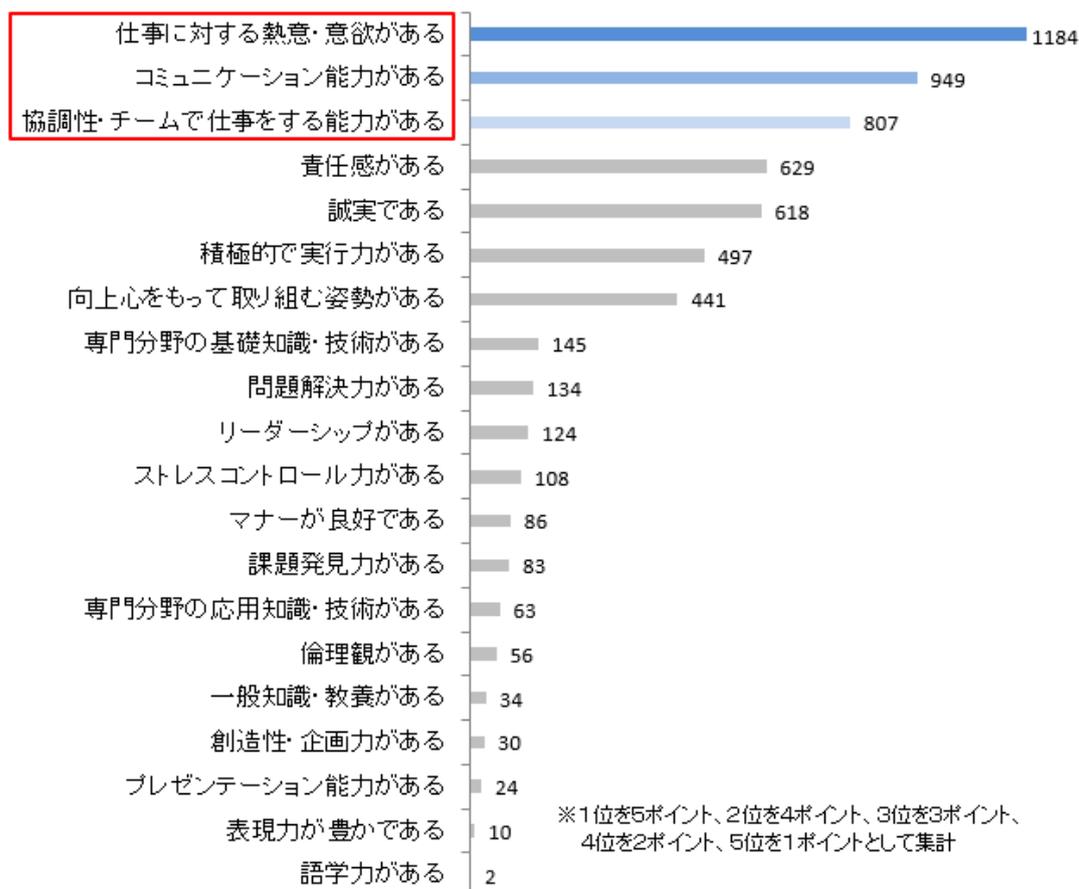


(2) 設問1の項目のうち企業が重要とする項目

設問1で設定した項目について、企業が重要であるとする姿勢・能力について1～5位まで順位付けして回答を求めた。

集計の結果「仕事に対する熱意・意欲がある」が最も高く、続いて「コミュニケーション能力がある」「協調性・チームで仕事をする能力がある」が上位項目となった。知識や技術よりも仕事への取り組み姿勢や周囲とのコミュニケーションが重要視されていることが読み取れる。

企業における重要度



【所見】

本調査の実施にあたり、令和元（2019）年の調査開始以降、各企業より継続的にご協力をいただいております。まずはご協力いただいた企業の皆様に感謝を申し上げます。

卒業生アンケート調査から、本学卒業生が「誠実さ」をはじめ「仕事に対する熱意・意欲」や「協調性・チームで仕事をする能力がある」といった項目について特に高い評価を得ており、企業における重要度ともマッチしており、真摯に仕事に取り組まれていることは想像に難くない。引き続き企業様の声を参考にし、本学におけるキャリア支援・就職支援の在り方を検討・改善したい。